

至誠館大学

科目名	家庭支援論			コード	1314		
英語表記	Home support theory						
担当教員名	山口 季音			年度	平成28年度		
基準年次	2年次	開講期	後期	単位数	2		
授業形態		授業形式	講義	履修形態	選択		
授業概要							
近年、家族形態の多様化が進み、子育て環境も大きく変化しています。そうした中、誰に対してどのような支援が必要になるのでしょうか。この授業では、家庭支援の背景や必要性及び目的・方法を理解することを通して、家庭支援の在り方を考えます。							
到達目標							
①子育て家庭を取り巻く社会的状況について理解する							
②子育て家庭の支援体制について理解する							
授業計画							
第1回	オリエンテーション/家庭とはなにか						
第2回	家庭の多様化とその背景						
第3回	現代家族をめぐる子育て環境						
第4回	男女共同参画社会と子育て						
第5回	現代社会と児童問題						
第6回	家庭支援の必要性						
第7回	子育て支援の歴史～戦前～						
第8回	子育て支援の歴史～戦後～						
第9回	子育て支援の施策						
第10回	子育て支援と保育者の役割						
第11回	保育所の子育て支援						
第12回	児童虐待に対する社会的支援						
第13回	障がいのある子どもと家族支援						
第14回	児童福祉施設の子育て支援						
第15回	まとめ/家庭支援の展開と課題						
評価方法及び基準			評価項目と割合(%)				
授業態度、期末試験、小テスト等により総合的に判断する。			出席	授業態度	レポート	期末試験	その他
			0	30	0	40	30
授業外学習			テキスト、教材				
家庭に関する新聞記事を各自で探し、その内容を授業中に紹介する。			なし。適宜必要な資料を配布する。				
参考書			受講生へのメッセージ				
キーワード							
家族、家庭、子育て、支援							